

2025 年度 第 1 回東三河ビジョン協議会 開催概要

【開催概要】

- ◆日時：2025 年 8 月 29 日(金曜日)
午前 10 時～正午
- ◆場所：東三河総合庁舎 2 階 大会議室
- ◆議題：(1)「2026 年度重点プロジェクト」における地域課題の設定及び取組案について
(2)「2024 年度重点プロジェクト」の実施状況について
(3) 東三河のめざす地域の姿に向けた新たな指標（定性的なもの）調査及び東三河振興ビジョン 2030 の認知度調査について



【結果概要】

2026 年度重点プロジェクトのスタート時において、課題解決に向けた取組案を検討する地域課題は、「地域交通の確保」、「空き家の活用」、「農林水産業の振興」の 3 つとし、プロジェクトの取組案については、ビジョン協議会委員や企画委員会委員からいただいた意見を踏まえながら整理を進め、来年 3 月の東三河振興ビジョン協議会で重点プロジェクトを策定することが了承されました。

2024 年度 重点プロジェクト「東三河森林ルネッサンスプロジェクト～森林資源の循環利用による東三河の振興～」について、2025 年度の取組について報告し、引き続き事業を進めることが了承されました。

東三河振興ビジョン 2030 の進捗管理指標のうち、2026 年度までに決定することとなっている「東三河のめざす地域の姿に向けた新たな指標（定性的なもの）」を住民の幸福感とすることに決定し、目標値を設定するための調査を実施することが了承されました。

また、「東三河振興ビジョン 2030 の認知度」の目標値を設定するための調査も、あわせて実施することが了承されました。

<委員からの主な意見>

- 「2026 年度重点プロジェクト」における地域課題の設定および取組案について
 - ・新城市では、産官学で連携して「メタワーク」の実証実験を行っており、この取組も参考としてほしい。
 - ・地域インフラを維持していくための二居住拠点に関する取組を東三河でも取り入れられれば良い。
 - ・「空き家の数を減らす」「地域交通を維持する」など、ハード面だけではなく、「空き家を作らない施策」や「ツールを使った公共交通の利便性強化」など、ソフト面での取組も考えていく必要がある。
 - ・農林水産業の振興については、小規模農家の努力だけでは限界があり、デジタルテクノロジーや機械化などの推進をするためにも大規模化が最も重要である。行政としても、大規模化に向けた取組を実施してほしい。
 - ・地域交通に「乗って楽しい」と思われるような要素を取り込む視点があっても良いと思う。
 - ・人材の創出に関する取組として挙げた「愛知大学と東三河県庁の連携講座」は、東三河地域の現状や課題をテーマとしている。まだまだ教育と地域の間を深め、連携していく余地がある。
- 「2024 年度重点プロジェクト」の実施状況について
 - ・森林信託制度導入などの施策については、岐阜県など近隣の県とも連携すると良いのではないか。
 - ・田口高校との連携に関する取組について、北設楽郡三町村ではこれまでも田口高校の魅力化に取り組んできたところである。最終的には全県募集を推し進めたい。引き続きビジョンに取りあげて取組を進めてほしい。
- 東三河のめざす地域の姿に向けた新たな指標（定性的なもの）調査及び東三河振興ビジョン 2030 の認知度調査について
 - ・東三河を誰にとっても住みやすく、住み続けたいと思えるまちとしていくことで、愛着度が高まる。
 - ・調査を通して調査対象者が幸福度について考えるというプロセスが重要である。また、調査結果について、意見交換する場を設けられると良い。

2025年度 第1回 東三河ビジョン協議会 次第

日時 2025年8月29日（金）

10時～

場所 東三河県庁（東三河総合庁舎）

2階 大会議室

1 あいさつ

2 議題

(1) 「2026年度重点プロジェクト」における地域課題の設定及び取組案について

(2) 「2024年度重点プロジェクト」の実施状況について

(3) 東三河のめざす地域の姿に向けた新たな指標（定性的なもの）調査及び東三河振興ビジョン2030の認知度調査について

3 その他

東三河振興ビジョン 年次レポート（主な取組状況）について

（配付資料）

資料1 2026年度重点プロジェクトにおける地域課題の設定及び取組案

資料2 2024年度重点プロジェクト「東三河森林ルネッサンスプロジェクト～森林資源の循環利用による東三河の振興～」の実施状況について

資料3 東三河のめざす地域の姿に向けた新たな指標（定性的なもの）調査及び東三河振興ビジョン2030の認知度調査について

資料4 東三河振興ビジョン 年次レポート（主な取組状況）について

東三河ビジョン協議会 委員等名簿

【委員】

区 分	所属・職	氏 名	備 考
市町村	豊橋市長	長坂 尚登	
	豊川市長	竹本 幸夫	代理 企画部次長 瀬野正章
	蒲郡市長	鈴木 寿明	代理 企画部長 牧原英治
	新城市長	下江 洋行	
	田原市長	山下 政良	代理 企画部次長兼企画課長 平井堅一郎
	設楽町長	土屋 浩	
	東栄町長	村上 孝治	
	豊根村長	伊藤 浩亘	
広域連合	東三河広域連合長	長坂 尚登	—
民間 組織等	豊橋農業協同組合代表理事組合長	伊藤 友之	欠席
	NPO 法人とよかわ子育てネット理事	伊奈 克美	
	東三河広域経済連合会会長（豊橋商工会議所会頭）	神野 吾郎	
	（一社）ほの国東三河観光ビューロー会長	佐藤 元英	欠席
	愛知大学地域政策学部教授	戸田 敏行	
	（一社）奥三河ビジョンフォーラム理事長	夏目 工	代理 理事 清水良文
	愛知大学学長・理事長	広瀬 裕樹	
	国立大学法人豊橋技術科学大学学長	若原 昭浩	代理 社会連携推進センター長 中澤祥二
愛知県	副知事	江口 幸雄	座長
	東三河総局長	松崎 健吾	
	東三河総局新城設楽振興事務所長	長谷川 勝春	

（敬称略）

【オブザーバー】

所属・職	氏名	備考
愛知県議会議員	峰野 修	欠席
	山本 浩史	
	藤原 ひろき	欠席
	丹羽 洋章	
	杉浦 正和	
	中村 竜彦	欠席
	浦野 隼次	欠席
	大久保 真一	
	下奥 奈歩	欠席
	喚田 孝博	

(敬称略)